

REVCELL CARBON RECYCLE

レブセルカーボンリサイクル

身近な場所から二酸化炭素を回収し
ガラスやコンクリートにリサイクル

地産地消、自己消費型の
全く新しい
炭素循環経済を提案します



レブセルの掲げるテーマ

地球温暖化対策には、
一人一人の意識改革が重要！



レブセルでは、独自の二酸化炭素吸着剤「レコライム」を開発しています。

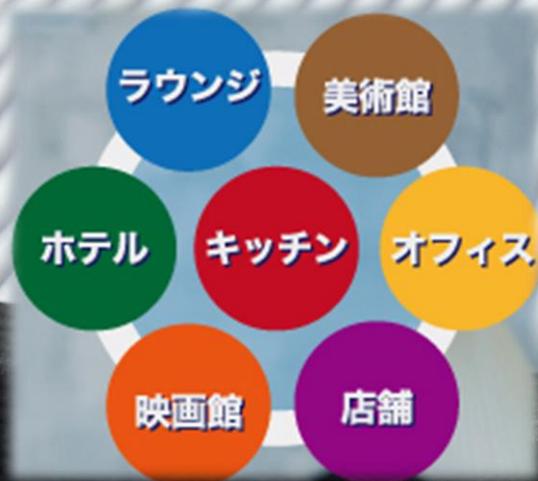
このレコライムをDAC装置や空気清浄機、エアコンや空調用配管などに、搭載させることで、誰もが身近な場所から、地球温暖化対策に参加できるようになります。

地球温暖化対策はみんなで考えなければならない喫緊の課題だと考えます。

「身近な場所から誰もが参加できる温暖化対策＝レブセルカーボンリサイクル」を通じて、地球温暖化対策に対する、一人一人の意識改革を進め、未来の子供たちに美しい地球を残せるよう努力してきたいと考えています。



REVCELL CARBON RECYCLE



身近な場所から DAC & カーボンリサイクル

独自開発の特殊な二酸化炭素吸着剤「レコライム」は、空気と触れさせることで簡単に二酸化炭素を吸着固定させることができます。この技術は、「DAC」=ダイレクトエアキャプチャーと言って、大規模な工場から排出される大量で高濃度な二酸化炭素を回収する技術とは異なり、「大気中」=二酸化炭素濃度の低い環境で二酸化炭素を回収する技術の事であり、自宅や事務所、店舗などの「人が住む環境」=「身近な場所」でも二酸化炭素を回収する事ができます。

また、二酸化炭素を吸着した「レコライム」は、ガラスやコンクリートの原料の一部として再利用（カーボンリサイクル）することができるので、悪役だった二酸化炭素を新たな資源として再利用できるため、SDGsやCSR活動の新たな選択肢となり、持続可能な炭素循環経済を作ることができます。





RECO/GLASS レコガラス

RECO/GLASS



2024年2月



原料X

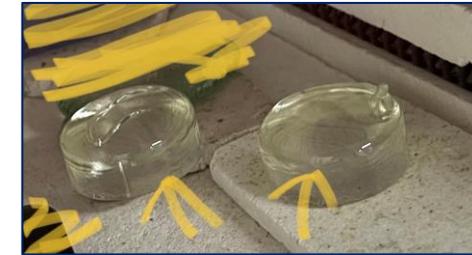


(格子幅 5mm)



作製したガラス

2023年7月



2022年8月

レコガラスとは、リサイクルエコガラスの略で、空気(二酸化炭素)や廃棄物をリサイクルして作製したガラスの事。
*商標登録済み

カーボンリサイクルでできた付加価値の高いガラス製品は、自社のノベルティーとしての活用や、販売する事で収益に繋げることも可能です。



研究中のレジンコンクリート

1. 硬化が早く、短時間で所定の強度が得られる
2. 高強度であり、接着性にも優れている
3. 緻密な材料であり水密性、絶縁性に優れている
4. 耐酸性に優れている

用途

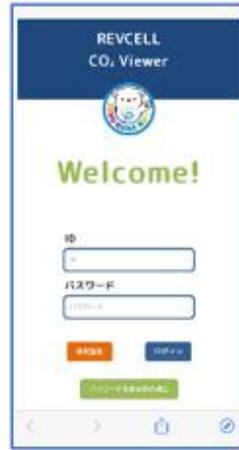
主にインフラ整備

マンホール、トンネルの補強

塩害地の基礎コンクリート など

レジンコンクリートの原料の一部に、二酸化炭素吸着済みのレコライムを採用する事で、全体重量の約10%程度の二酸化炭素を固定することができます。

1トンのマンホールであれば約100Kgの二酸化炭素を固定できる可能性が有ります。



CO2回収量の見える化と、 カーボンリサイクル製品への 新たな付加価値の提案

レブセルのカーボンリサイクルシステムは、スマートフォンを使って「二酸化炭素の累積回収量」を管理する事ができ、「回収のスタート時間」「回収場所」の特定ができます。このことは、カーボンリサイクルを行う上で、「いつ」「どこで」集めた空気からできた製品なのかを、「時間」と「場所」を特定する事で証明する事ができます。*特許取得済み

レコライムを搭載したDAC装置などの機器類を、様々なイベントを開催している時間内に稼働させることで、まさにその時の空気から「ガラス」や「コンクリート」の原料を作り、思い出の作品を作ることができます。



赤ちゃんの出産祝い



コンサートなどのイベント記念グッズ



メダルや優勝トロフィー



結婚祝

「新たな付加価値の提案」
 回収場所・回収時間を特定することで、
 「思い出」や「意義」を、製品に閉じ込めることができます。
 地産地消・自己消費型のカーボンリサイクル

地産地消のインフラ整備 その地域で集めたCO2をその地域のインフラ整備に再利用



トンネル補強



水路の整備



マンホール



塩害地などの基礎コンクリート

REVCCELL
 Reborn & Revolution of Cell

CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY



G7広島サミット 国際メディアセンター広報展示に出展しました



2023G7広島サミット/2025大阪関西万博



7月23日22:54~読売テレビにて「ミャクミャクxいろいろ探検隊」放映予定



万博出展決定のポスターを頂きました

世界に向けて、日本の文化も同時発信 日本発のカーボンリサイクル

レブセルのマスコットキャラクター「ZEROくまくん」ファミリー。
ZEROくまパパ、ZEROくまママ、長男の風太くん、長女の鈴
ちゃんの4人家族。

2050年ZEROエミッションを達成した北極の未来から、地球
温暖化対策真っただ中の現在にエールを送ります！



レコガラスで
風鈴を作ろう！

電気を使わなくても、
風鈴の音色で涼をとる、
日本の文化